

## 職務経歴書

- ◇氏名 : 田中 一郎 (たなか いちろう)  
◇現住所 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-2  
◇電話 : 03-6803-5520  
◇最終学歴 : ○○大学工学部電子工学科 (1900年3月卒業)  
◇生年月日 : ○○○○年○○月○○日 ○○歳

### 職務経歴

1. ○○○○株式会社 (1900年0月～1900年0月)
  - ・開発部所属 回路設計課にて基礎技術開発担当。
  - ・開発部脳波計課、心電計課にて心電計、脳波計、除細動機などの開発に従事。
  - ・△△室にて、超音波診断装置の研究に従事。
  - ・同室にて医療機器の安全対策の研究に従事。
  - ・日本○○学会安全問題研究会の幹事として、日本で初めて医療機器安全問題をまとめた。
  - ・米国FDAの監査を受けることとなりこの対応を指揮した。
2. △△△△株式会社 (1900年0月～現在)
  - (1) 技術企画本部所属 (1900年0月～1900年0月)

新事業としての医療器事業の立上げと運営に従事。

    - ・主として医療器事業の事業計画をまとめるほか、米国A社の技術協力を得て○○○装置の開発を指揮。
    - ・A社の高級超音波診断装置を代替する機種を開発し、同社と売買契約を締結するなど超音波診断装置事業を立ち上げた。
    - ・△△△装置の開発を行い、某社に納入。継続的な受注により、同製品に対し社内優秀技術賞受賞 (設計部門と共同受賞)。
    - ・小型□□□装置の開発を指揮し、某社のPBで市場展開し、年商○○億円規模の事業とした。

・1900年 ○○○○事業担当課長  
・1900年 同副部長

(2) ○○○○事業部所属 ○○部長 (19○○年○月～19○○年○月)

- ・売上○億円・関係人員○○○人規模の事業部で、○○○を中心とした制御機器の事業運営を担当。売上の拡大(20%)、不採算機種<sup>の</sup>整理、合理化の推進などにより、大幅な赤字縮小を達成。

(3) △△△△事業部所属 ○○○○部長 (19○○年○月～現在)

- ・○○、○○、○○などの機種群を担当する事業部の、技術戦略の立案・開発企画・開発管理を担当。傘下○工場の開発設計部門を統括。
- ・品質保証責任者として、傘下工場の品質保証部門を統括。
- ・品質工学の導入普及による、開発・設計の合理化に努めている。

### 希望職種

海外交渉・技術企画管理・○○○○の経験を生かせる職を希望。

### セールスポイント

技術全般にわたる広い知識と理解職があり、鋭い分析力・洞察力に基づく的確な判断ができること。また、交渉力があり、英語で直接交渉できること。

### 語学等

英語 : 会話、作文、読解力 上級 (TOEIC ○○○点)

### その他

趣味 : クラシック音楽鑑賞・楽器演奏

スポーツ : サッカー

家族 : 2人 (妻・子)